

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 07月 29日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
大阪市北区梅田2丁目4番9号 ブリーゼタワー

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
バイエル薬品株式会社  
代表取締役社長 イン・チェン

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、  
事業者行動計画を策定 (変更)  
事業者行動報告書を作成  
したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	バイエル薬品株式会社 代表取締役社長 イン・チェン
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	大阪市北区梅田2丁目4番9号 ブリーゼタワー

1 事業所の概要

事業所の名称	バイエル薬品株式会社 滋賀工場								
事業所の所在地	滋賀県甲賀市甲賀町鳥居野121-1								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	6	5	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 医薬品製剤製造業			
事業の概要	医薬品製剤製造業								
従業員の数	282	人	操業時間	17	時間/日				
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	6	台	熱源設備	6	台	照明設備	5000	台
	コンプレッサ	8	台	空気調和設備	46	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	2021	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了 年度	2026	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

RESTRICTED

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

バイエルは「Health for all, Hunger for none」というビジョン達成の戦略の柱の一つとしてサステナビリティを掲げ、現代社会の主要な課題に取り組み成長していくとともに、環境負荷を低減することに注力しています。

これを踏まえ、バイエル薬品滋賀工場では、2029年に2019年比で約42%のCO<sub>2</sub>削減を実施するなど温室効果ガス削減に継続的に取り組んでいます。

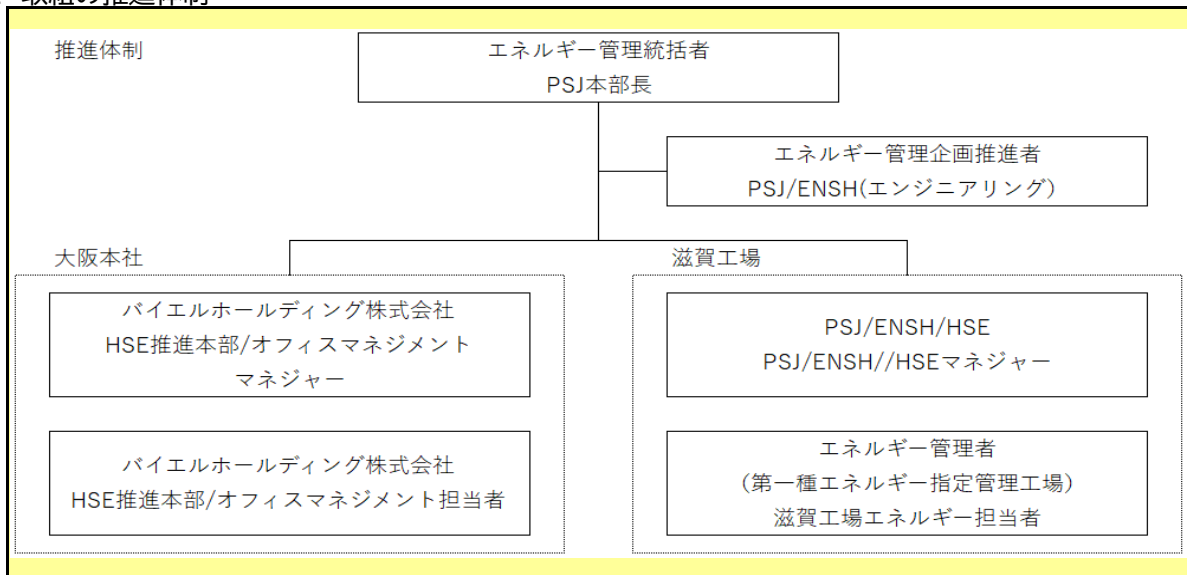
工場での電力消費に伴うCO<sub>2</sub>排出量低減に向け、太陽光パネルの設置計画を進めており、本年度からの使用開始に向け準備を進めています。

また、使用時間の長い工場照明をLED照明に順次変更していき、電気使用量の低減を進めています。

他にも古く効率の悪い機器の取替や、小集団活動を通じたエネルギー削減活動を進めており、省エネルギー化による更なるCO<sub>2</sub>排出量低減を推進しています。

それ以外にも重要な環境活動として、廃棄物の削減を継続しています。4Rをスローガンとして掲げ、廃棄物そのものを削減するほか、再使用・再資源化率を高めて最終廃棄物処分量を減らすなどの取り組みをすすめています。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

バイエル薬品滋賀工場では、これまでから省エネルギーやCO<sub>2</sub>排出量削減に向け努力しています。特に2029年に2019年比で約42%のCO<sub>2</sub>削減を実施するなど温室効果ガス削減に継続的に取り組んでいます。今後も省エネ機器の導入や小集団活動による運用改善を継続的に続けCO<sub>2</sub>削減に努力します。

- 蛍光灯からLED照明への更新
- 24時間空調エリアの一部、夜間・休日の風量削減運用改善
- ファンコイルユニットから個別エアコンへの更新
- 蒸気圧力の見直し
- ターボ冷凍機用冷却水ポンプINV運転
- トランス更新
- 冷凍機システムの効率化
- 蓄熱システムの利用
- 冷水システム圧力変更による熱源台数の削減
- 太陽光パネル導入
- 各建屋の流量計取付によるエネルギーデータの把握・調整
- 老朽化した冷水配管・蒸気配管および冷水コイルの更新

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	照明の消費電力の高い蛍光灯から、LEDの蛍光灯に取替え消費電力の削減をする。☑	2021年～2026年	継続実施中
2	設備導入	BMSの監視ポイント増設。エネルギーデータ収集能力のアップと分析	2022年～	2023年2月更新
3	設備導入	太陽光パネル設置によるPPA	2023年～	2024年7月運用
4	設備導入	老朽化した空調機コイルの更新(2台)	2024年～	2024年2月運用
5	設備導入	エアードライヤーの更新によるパージエアーのロス削減	2024年	2024年12月更新

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>バイエル薬品滋賀工場では、(1)の設備導入対策や小集団活動による運用対策、更に、CO<sub>2</sub>換算係数の低い電力の導入などの取組等により2020(令和2年)年度を基準に2025(令和7年)年度までの5年間で5%のCO<sub>2</sub>削減をめざします。</p>	<p>【2024年度】 電力会社のCO<sub>2</sub>換算係数が前年よりさらに高くなっているが、太陽光PPAによりCO<sub>2</sub>排出量は計画開始年度前年度と比べおおよそ±0となっている。</p> <p>【2025年度】</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	3,666	3,462	3,581	3,290	3,112	
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	5,753	4,189	5,223	6,384	5,609	
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	5,753	4,248	5,193	5,671	5,609	
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移		0.014	0.013	0.013	0.013	0.011	

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光パネル設置によるPPA	2024年	2024年7月より運用開始
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	0 kW	水力・小水力	0 kW	地熱	0 kW
太陽熱	600 kW	バイオマス	0 kW	その他 ( )	0 kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0	0	0	732,631	
上記のうち自家消費量	kWh	0	0	0	732,631	

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2021)年	(2022)年	(2023)年	(2024)年	(2025)年
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>	5,753	4,248	5,193	5,671	5,609	
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>	5,552	4,189	5,223	6,384	5,767	
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh	0.318	0.200	0.311	0.434	0.419	
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2021)年	(2022)年	(2023)年	(2024)年	(2025)年
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				(2021)年	(2022)年	(2023)年	(2024)年	(2025)年
	保有車輛の数	台	0	0	0	0	0	
	上記のうち 次世代自動車等の 数	台	0	0	0	0	0	
特記事項								

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	4R(Refuse、Reduce、Reuse、Recycle)を推進し、 廃棄物の処理方法の見直し、質の高いリサイクル等へと	2021年～ 2026年	随時実施
2	その他	定期的な滋賀工場エネルギー戦略会議の開催	2021年～ 2026年	随時実施
3	その他	小集団活動によるCO <sub>2</sub> 削減、省エネの検討および 運用改善	2021年～ 2026年	随時実施
4				
5				